

はじめに 1

第1章 ご利用者とかかわる

ウェディングドレスを着た花嫁の涙 14

本物のおもてなしの心 16

沈黙の時間を恐れてはいけない 18

介護リハビリの大切さを実感 20

どこからがオーバーケアか意識する 22

控えめな方への声かけ 24

小さな喜びがやりがいにつながる 26

最期のコーヒーを味わつてもらう 28

常に笑顔と感謝の気持ちで接する 30

自力で歩けるようになった理由 32

求めるものに気づいて自立の手伝いを 35

訪問入浴サービスで安心と笑顔を引き出す 38

介護職員はサービス業！ 相手を喜ばせること第一 40

お年寄りが好きだから 第一 42

第2章

実践したい仕事のヒント

認知症の方とは「文字」でやりとりする いつも前向きな言葉を心がける	48
艶やかな爪を眺める女性たち	50
関心・感謝・共感を心がける	52
普通の生活ができる仕組みづくり	54
「報告・連絡・相談」を徹底する	56
学習療法はいのちの30分	58
いつも笑顔を忘れずに	60
ご利用者に寄り添う介護柴犬に見習う	62
学習療法はコミュニケーションの時間	64
電話1本も大切な介助	66
訪問入浴を生活の一部として楽しんでもらう	68
薬を忘れずに飲んでもらう作戦	70
良かれと思つてしたことがトラブルになることも 積極的な収納プランで生活の質を向上させる	74
地域の福祉にも貢献する	76
あきらめてはいけない	78

第3章 チーム・メンバーとともに

- 周囲のメンバーの力を借りる 82
苦手と思い込んだら前には進まない 84
適材適所で職員に幸せになつてもらう 86
職員の小さな願いに耳を傾ける 88
仲良しこよしではいいケアはできない 90
「あなたができても、誰もができるわけではない」 92
施設ケアマネは司令塔 94

- オリジナルの等級制度で職員の質を向上 96
チームケア 98

- 長く勤めることが質のよいケアにつながる 100
言い訳も、愚痴もおおいに結構 102
先回りして福祉用具の開発をリード 104
外国人職員とのコミュニケーションを大切に 106
敬語の使い方には苦労するものの 108

第4章 困難を乗り越える知恵

- 認知症を「希望」に変える 112
関心を引く話題で話しかける 114
食事をとろうとしない人に食べてもらう 116

苦手意識を克服するヒント 118

チャンバラで信頼関係を築く 121

失敗することは成功への過程 124

「明日」という日はないと考えて行動する 121

介護職は仕事と決めつけると長く続かない 124

心を通わせたドア飾りの手作り 121

恐れや悲しみに打ちひしがれている暇はない 124

可能性を信じて支えたい 134

訪問看護師は女優であれ 136

ケアマネジャーは長く支援ができるでこそ 134

尊厳を守ることをあきらめない 140

138

132

126

128

第5章 感動を生む誇れる仕事

夢を叶える仕事

144

職場では合理的に行動する

146

まったく関心がない職種だったのに 148

ケアマネジャー資格取得のコツ 152

154

156

158

160

162

福祉用具販売員は接客業と心得る 156

基本や原則には必ず理由がある 158

効率と効果のバランスをはかる 158

親に受けてほしいサービスかどうか 158

介護福祉士は必須のエッセンシャルワーカー

介護職員の社会的な価値

166

自己肯定感を持つことの大切さ

168

不安な気持ちに寄り添い解消する

170

福祉用具にこめられた開発者の思い

172

人の人生の一部に触れる幸せ

174

人と人の感動を生む素晴らしい仕事

176

安全・安心で快適な終の棲家へ

178

おわりに

182

第1章

ご利用者とかかわる

164